静岡県市区町村	※Q1の回答は	旦当者の個人情報 12	夏であるため省略 Q						Q4				Q5
	本庁の行政職員 危機管理部局に	のうち、防災・ 配置されている を教えてくださ 。	令和4年1月1日 月31日までの間	から令和4年12 引に、職員に対 参画の視点から マにした研修・ :実施しました		男女共同参画の	視点からの防災			どのような取組を	を行いましたか?		Q4でその他を選択した場合には 回答をお願いします。
	防災・危機管 理部局職員総 数 (人)	うち女性人数 (人)	ttv	. เกษ	Q3で「いい え」と回答	「災害対応力を強化する女性の視点を動化する男の 視点からの防災・復興ガイドライン〜」 まが付して活用した。	「災害対応力 を強化する女 性の視点」 関的学者の 第プログラム(令和3 年5月)を教材 として活用し た。	企画から実施 まで、男女共 同参画担当部 局と防災・危	部局または男 女共同参画セ ンターの職員 が講師を務め た。	男女共 防災 が が 担 い が を 根 管 好 か で 行 を 様 に 要 が か で 行 う 部 局 (育 ・	女性職員への 参加勧奨 (広 報、声がけ 等)を行っ た。	その他	
静岡市	17	2	0					0					
浜松市沼津市		2	0	0	0				0				
熱海市		1	0)						0		
三島市富士宮市		2	0	0	0			0	0			0	男女共同参画の視点からの防災 手引書(静岡県発行)を教材と して活用した。
伊東市	î 8	1	0									0	静岡県くらし環境部県民生活局 男女共同参画課が県危機管理部 と共同開催した研修会に職員が 参加
島田市富士市		1	0	0	0			0					
磐田 市		1	Ŭ	0	0			Ŭ					
焼津市		2	0									9	市民防災リーダー育成講座の中 に、大学教授を講師として招 ま、「災害時における、男女で 取り組む気害に強い地域づく り」と題して、災害時での性 別・立場など異なる視点、状況 を考え、男女共同参画により災 害対応に別れることの大切さ を講演いただいた。
掛川市		1	0									0	・掛川市で実施している「防災 リーダー養成講座」の中で「女 性の防災活動について」をテー マに講座を行った。 ・地域で活躍する女性防災リー ダー育成講座の公開講座に出席 した。
藤枝市御殿場市		0		0	0					0			
袋 井 市	11	0	0	0	0					0		0	・県実施の「男女共同参画の視点からの防災」をテーマにした 研修会に参加 ・避難所運営訓練において、女性スペースの設置及び女性の訓練への参加を推奨
裾 野 市	i 8	1		0	0								
湖西市伊豆市		2		0	0								
御前崎市	8	0	0									0	企画政策課協働推進室の男女共 同参画担当職員と各課防災担当 者の女性職員を交えて、遊難所 の女性視点における意見交換会 を行った。今後も毎年継続して いきたいと思う。 危機管理課が講演会を主催し、
伊豆の国市	i 8	2	0									0	地域住民(主に女性)や防災役 員への参加勧奨を実施した。 県の実施する「災害対応力を強
牧之原市		1		0	0								化する女性の視点」研修に参加 しました。
東伊豆町	4	1		0	0								
河津町南伊豆町		0		0	0					1			
松崎町	0	0		0	0								
西伊豆町函南町		0		0	0					1			
清水町	5	0		0	0								
長泉町		1		0	0						6		
小山町		0	0					0		0	0		
川根本町		0	0							0			
森町	4	1	0							0	0		

静岡県			,		,													
市区町村		Q6 議を設置して		27 :議の委員の	地方防災会	Q8 議に女性委託	員を増やすた			地方防災会調	義に女性委員		19 にどのよう?	な取組を行っ	ていますか?			Q10 Q9でその他を選択した場合には
		すか。	人数 (委員 について教	長を含む) (えてくださ		組をしている				-EJIMXX	表に入口安央	27H (* 97CW	,,cess,,	SHAME CITY	C 0 - 2 - 7 13 :			回答をお願いします。
			い (令和4年: 在	12月31日現														
	はい	いいえ		女性委員数 (人)	はい	いいえ	Q6で「い いえ」と回 答	いえ」と回 答、または Q6で「い いえ」と回	委員に関す	ついて、庁 内職員を任 命する際に は、職位に	7号委員に ついて、指 定公共機関 又は指定地 方公共機関	ついて、自 主防災組織 を構成する 者又は学識	下部組織 (部会等) や実質的な 事務を担う	し、女性を 積極的に登	する女性の 人材リスト を作成し、 関係団体へ	対し、男女 共同参画の 視点の重要 性について	その他	
								答		極的に女性	から女性の 役員又は職 員を登用し た。	者のうち、 女性を積極 的に登用し た。	幹事に女性 を登用し た。		の女性委員の推薦を要請した。	の研修や情報共有を行った。		
静岡市			45 34	4	0							0					0	委員改選時の推薦依頼を行う際に
沼津市	0		44	6	0												0	「前例や役職にとらわれることなく積極的な女性登用を検討してほ しい」旨の案内を行っている。 団体等に委員の推薦をいただく 際、女性委員の推薦について配慮
熱海市	0		29	2	0										0	0		の依頼を行った。
三島市			35	4	0												0	委員区分「その他市長が認める者 (三島市防災会議条例第3条第5項 第10号)」において、三島市消防 団部長(女性団員)を登用した。
富士宮市 伊東市	0		43 47	8	0						0	0					0	委員の所属する団体に女性委員の 選出をお願いした。
島田市富士市	0		29 40	3 8	0							0			0			
磐田市焼津市	0		25 32	3		0		0										
掛川市藤枝市	0		33 47	12 6	0							0			0		0	地域防災計画に地方防災会議の女
御殿場市	0		34	1		0		0										性委員を増やす旨を記載した。
袋 井 市	0		22	0	0	0		0									0	7号委員、3号委員いずれにおいて も、各機関における専門的加盟を 有し、蓄富可能と貨費を有する女 性委員かいる際は、積極的な任用 に努めている。 また、各機関のと選出された委員 が男性だった場合は、審議案件に 関する各機関の交性職員の意見を あらかじめ聴敗いただく等、文性 息見が本市防災施策に反映される よう努めている。
裾 野 市	0		29	2	0										0			
湖 西 市	0		22 26	2		0		0										
御前崎市 菊川市	0		29 29	2	0	0		0				0						
伊豆の国市 牧 之 原 市	0		31 34	2		0		0										
東伊豆町	0	_	30	3		0		0										
南伊豆町	0	0	0 25	0		0	0	0										
松 崎 町西伊豆町			18 19	0		0		0										
函 南 町	0		21	1	0	0		0					0				0	国南町地域防災計画【抜粋】共通 対策編 (第19節 男女共同参画の視点からの災害対応体制整備 町は、男女共同参画の視点からの災害対応体制整備 町は、男女共同参画担当部認が受いたらな女性 の割合をあるよう取り組むとともに、男女共同参画担当部認が要称における男 対応について庁内及び運転が等 における連絡調整を行うととも に、男な大同参画担当部認の受別に制御画 対していて、防災担当部謀と男女共同参画 は、当時では、日本のなり担当部なの受別に対していて、 におけるまないでは、 な大同の重したが、 は、日本のないでは、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、
長 泉 町	0		25 25	1	0										0		0	町内の男女共同参画団体から委員 を登用した。
吉田町川根本町	0		31 19	5 0	0	0		0	0	0		0					0	委員には町幹部職員等が委嘱され ることとなっており、町幹部職員 にも女性の登用を推進している。 令和5年3月に町幹部職員から1名 の女性委員が委嘱される見込み。

	関する指針 ドラインを含 て、男女共同 めの乳	(手引き、マニ (む) の作成・]参画の視点を 双組をしていま	ュアル、ガイ 修正にあたっ 取り入れるた すか?	イドラインを	と含む)の作成	・修正にあた		廖画の視点を	Q13 Q12でその他を選択し た場合には回答をお願 いします。	避難	雅所運営に関	する指針(手引	き、マニュアル	Q14 レ、ガイドライ	ンを含む)にぷ	マの項目が記載	されていますか	r?	Q15 Q14でその他を選ぎ した場合には回答を お願いします。
	はい	04年12月31日 いいえ	時点) 指針を作 成・修正し ていない	Q11で「い いえ」また は「指針を 作成・修正 していな い」と回答	防災・危機部 場合を 場合を 場合を 場合を 場合を もの を して を して た。 と を は と り を り を り を り を り と し て と し て た し た た た た た た た た た た た た た た た た	男女共同参 画部局や男 女共同参画 センターの 役割を位置 づけた。	よるワーク ショップや 意見交換を	その他		記載されてい ない、または Q11で「指針 を作成・修正 していない」 と回答	プライバシ- の確保		妊産婦、乳幼 - 児を持つ女性 への支援		者、高齢者な	やセクハラ防 止のための安	の女性の参画	その他	
静岡市	0				0						0	0	0		0	0	0		
浜 松 市沼 津 市	0				0			0	県の指針を参考に危機		0	0	0		0	0	0		
									管理課で修正した。			_							
熱 海 市	0					0					0	0	0				0		
三島市	0						0				0	0	0		0	0	0		
富士宮市 伊東市	0					0		0	地域防災計画の修正等		0	0	0			0	0		
									を行う防災会議委員に 女性を積極的に登用す るよう各団体に働きか けている。										
島田市	0							0	男女共同参画部局に意 見照会している。		0	0	0				0		
富士市	0				0	0	0				0	0	0			0	0		
磐 田 市	0							0	自主防災会の育成として、防災の現場にお自 主防災の現場にお自 主防災租赁の責任者等 の女性の3割以上の 配置など女性参画が促立 進きれるよう助言・支 援等に務めるを追加・ 修正		0	0	0	0	0	0	0		
焼 津 市			0	0					75-44-									0	県の避難所運営マ
																			ニュアルに基づき、 自主防災会への支援
掛川市	0							0	各地区の女性の方にも 訓練等に参加してもら い、避難所運営に関し て、女性の目線からの 意見も出してもらっ				0				0		を行っている。
									思見も面しくもらっ た。										
藤 枝 市 御殿場市	0		0	0			0			0	0		0			0	0		
袋 井 市		0		0							0		0		0	0	0		
下 田 市 裾 野 市	0						0				0	0	0			0	0		
湖西市	0				0			0	有識者への意見聴取。		0	0	0		0	0	0		
伊豆市		0		0							0	0	0		0	0			
御前崎市	0								自主防災組織へ防災事 業等の説明会時に男女 共同参画の視点を取り 入れていただくよう依 頼した。		0	0							
菊川 市	0							0	・女性や子ども等に配 慮した運営・活動をす ることや、「女性はこ の業務をする」といっ た固定観念にとらわれ ずに運営の役割を与え ることを配載している		0	0	0	0	0	0	0		
伊豆の国市	0						0			0									
牧 之 原 市 東 伊 豆 町		0 0		0 0							0	0						0	静岡県の避難所運営
																			マニュアルに準ずる
河 津 町南伊豆町	0	0		0			0				0	0	0		0		0		
松崎町		0		0							0						0	0	女性や子どもへの犯
西伊豆町		0		0							0	0							罪に対する対策
函 南 町		0		0 0						0	0		0	0		0	0		
長 泉 町	0	U		U	0						0	0	0			0	0		
小山町	00					0	0				0	0	0	0	0	0	0		
吉 田 町川根本町	0					0	J	0	県地域防災計画、避難 所運営マニュアル等を 参考に見直しをおこ		0	0	0		0	0			

静 岡 堺	ī																			
市区町村					Q16					Q17						218				
	避難所運営に	関する指針	(手引き、マ		イドラインを V記述されてい		共同参画の視	点を考慮して、	下記の設備	Q16でその他 を選択した場 合には回答を お願いしま		現時点(令和	4年12月31日	時点)で貴市[区町村が主と	して常備備蓄	しているものに	こついて、教え	さてください。	
	記載されて いない、ま たはQ11で 「指針を作 成・修 正し ていない」 と回答	更衣室	授乳室	おむつ替え スペース (大人用、 こども用)	トイレ (男 女別、多目 的)		男女別洗濯 物干し場	簡易調理施 設 (調乳や 離乳食・介 護食の調理 等のため)	その他	す。	女性用品: 生理用ナプ キン	女性用品: おりもの シート	女性用品:サニタリーショーツ	女性用品: 防犯プザー/ ホイッスル	女性用品: 女性用下着 (各種サイ ズ)		好產婦:好 產婦用下着	妊産婦:妊 産婦用衣類	妊産婦: 母乳パッド	女性・妊産 婦用品を備 蓄していな い
静 岡 市		0	0		0	0	0													0
浜松市		0	0		0	0	0	0			0									
沼津市熱海市		0	0		0	0	0	0			0				0					
三島市	i	0	0		0	0	ō		0	女性専用ス ベース、女性 相談窓口	0			0						
富士宮市		0	0		0						0				0					
伊東市島田市		0	0	0	0	0					0				0					
富士市		0	0		0	0	0													0
磐田市		0	0	0	0	0	0	0												0
焼津市	ī								0	県の避難所運 営マニュアル に基づ会への 支援を行って いる。	0				0	0				
掛川市	i	0	0			0														0
藤枝市		0	0		0	0	0				0				0					
御殿場市袋井市		0	0	0	0	0					0									0
安 井 市		0	0	0	0	0					0									
据野市		ő	0		Ö		0				Ö				0					
湖西市		0	0		0	0	0				0									
伊豆市	i	0	0	0	0	0					0									
御前崎市 別 市		0	0	0	0	0			0	簡易調理施設 の記載はない が、必要があ個別 に利用しまうこと の記載がある はでもいる。 で記載がある。	0									
伊豆の国市	0										0	0								
牧之原市		0			0	0	0				0	0								
東伊豆町河津町		0			0	0		0	0	静岡県の避難 所運営マニュ アルに準ずる										0
南伊豆町		0	0		0	0					0	0								
松崎町		0	0		0		0				0									
西伊豆町		_		1				1	1							1				0
西 南 町		0	0	-	0	0	0	1	-		0	-	-		0	-	-			
長 泉 町		0	0	0	0	0	0	1			0					1				
小山町		0	0	0	0	0	0	0			0									
吉田町			0			0					0									
川根本町		0			0						0									
森田		0	0			0				1		1							1	0

岡 県																										
町村		現時点(令和4年12月	31日時点)	で貴市区		19 して常備備	蓄している。	ものについっ	て、教えてく	ださい。				現時点(令和4年12	月31日時点	で貴市区		20 して常備備	蓄している。	bのについ	て、教えてく	ください。		
		30-3 <i>m</i>			12.12										34-47m		, ,									
	乳幼児用 品: かり ルク ギー 用 は 放 を エルク	乳幼児用 品:枕や クッと 受利 室ごとに 数個)	乳幼児用 品:授乳 用ケー プ・パス タオルト (ス でも 可)	乳幼児用 品:乳幼 児用飲 料・軟水	乳幼児哺人・ コンツ乳 いいました (で紙の) で紙の)	品:消毒 剤・洗 剤・洗浄 用プラシ	品:湯沸 かし器 具・煮沸 用鍋(食	品:離乳 食(アレ ルギー対	乳幼児用 品: プーン (乳幼児 サイズ)	乳幼児用 品:用別 児用の 現無で の の の の の の の の の の の の の の の の の の の	乳幼児用 品:おし りふき	乳幼児用 品を備蓄 していな い	介護用 品: 大おお種 つ(各種、 サイズ用、 男性用)	介護用 品:尿取 りバッド (女性 用、男性 用)	介護用 品:おし りふき			介護用 品: 防犯 ブザー/ ナース コール	介護用 品:義歯 洗浄剤	外国人 (女 性):ス トール	外国女 性)ション 生)の関合 は、の関合 は、の関合 は、の が、 が、 が、 が、 が、 の が、 の の の の り の り の り の り の り の り の り の り	共通:中 え ま 現 見 ゴ 生 ま 袋 (品 で つ の の の の の の の の の の の の の の の の の の	共通:ス プーン・ フォーク (外国 人、介護 用等)	共通: プ ライバ シーが十 分に保護間 仕切り・ パーティ ション	共通:足腰が悪い 人の寝具 (段ポールペッド 等)	国人(女
岡 市												0					0							0		
松 市	0				0					0			0				0							0	0	
津 市										Ö			0			1	Ö				t			Ö	Ö	
海 市												0									0			0	0	
島市	0				0					0			0					0				0		0	0	
宮市	0				0					0			0			0	0				0		0	0		
東市					0		0						0		0		0						0	0	0	
田市										0			0				0					0				
士 市	0				0	0							0			0	0				0			0	0	
田市	0				0			0								0	0							0	0	
津 市									0				0	0			0								0	
川市					0											0	0							0	0	
技市	0				0					0			0			0	0				0			0	0	
場市					0												0									
# 市							0									0					0			0	0	
田市	0												0		0											
野市										0			0											0		
西市	0				0					0			0	0										0	0	
豆市	0					0	0			0	0		0			0	0							0	0	
崎市	0							0	0	0	0		0		0	0	0							0	0	
川市	0				0					0			0				0							0		
の国市	0				0			0		0	0		0		0	0								0		
原市												0										0	0	0	0	
豆町	0					1		1					0			1	1									
津町												0	0	0												
豆町												0				l	0					0			0	
崎町	0									0			0				0					0		0	0	
豆町	0				0											l								0	0	
南町						1		1				0				1	0							0	0	
水町	0				0		0	0		0						0	0									
泉町	0				0											0	0									
ப் ⊞ர	0				0			0		0			0			0	0							0	0	
⊞ B⊺								Ť		Ö						Ť	Ť				t -			Ö	0	
本町												0				0	0				0	0	0	Ö	0	
BT										0	0	_	0		0	0	+ ~				⊢ ~	-	-	0		

静岡県												
市区町村	Q18〜20の備 期的な在庫確 画等			これまで物資 り、男女共同: り入れるため: ます	22 :の備蓄にあた 参画の視点を取 の取組をしてい か? 月31日時点)	物資の備蓄	にあたり、男女共に		Q23 り入れるためにどの)ような取組を行って	いますか?	Q24 Q23でその他を選択した場合には回答をお願いします。
	ldu	いいえ	計画を策定していない	l± tv	いいえ	Q22で「いい え」と回答	物資の準備の際 にガイドライン の「備蓄チェッ クシート」を活 用した。	に女性職員や男 女共同参画部局	は対応できない事態をはいません。 は対応 といる とを もの といる がい といる がい の は でいる がい の は でいる がいる かいます といる かいます といる は かい と でいる は かい と でいる は かい と でいる は かい と ない と いい と いい と いい と いい と いい と いい と	め、女性用品や乳 幼児用品を含む生 活必需品のローリ ングストックや非 常時持出袋の準備 等についてを通じ 下等を通じて啓発	その他	
静岡市			0	0					0	0		
浜 松 市				0				0	0	0		
沼 津 市	0			0						0		
熱海市					0	0						
三島市				0	_			0	0	0		
富士宮市伊東市		0	0		0	0						
島田市		0		0							0	公的な備蓄だけでは対応できない事態が生じることを想定し、地域の避難所運営組織への女性の参加を促進し、地区で必要な備蓄品等の検討の中で女性の視点を入れるようにしている。
富士市	0			0					0	0		
磐 田 市				0					0			
焼津市		0		0						0		
掛川市				0						0		
藤枝市御殿場市	0			0				0	0	0		
袋井市				0				0	Ü	0		
下田市			0	0			0					
裾 野 市				0						0		
湖西市		0			0	0						
伊豆市			0	0						0		
御前崎市			-	0			0			0		
伊豆の国市				0				0		<u> </u>		
牧之原市		0		0				~	0	0		
東伊豆町		0			0	0			_			
河 津 町			0		0	0						
南伊豆町			0		0	0						
松崎町		_	0	0				0				
西伊豆町		0			0	0						
函 南 町				0	0	0		0				
長泉町		0	-	0				0				
小山町			<u> </u>	0				0	0	0		
吉田町				0				~	0	0		
川根本町	0			0					0	0		
森町		0		0						0		

静 岡 県															
市区町村	これまで自 の女性の参 の取組をし (令和4年	Q25 主防災組織へ 画を促すため ていますか? =12月31日時 点)		主防災組織への	26 の女性の参画を 行っています		Q27 Q26でその他を選択した場合 には回答をお願いします。	これまで地域 に女性が参順 取組をして	画するための いますか? L2月31日時	地域の防災	舌動に女性が	Q29 参画するため いますか?	にどのような耳	双組を行って	Q30 Q29でその他を選択した場 には回答をお願いします。
	(±tv	いいえ				その他		tiv	いいえ		女性を対象 とした防災 リーダー養 成講座を実 施した。	画の視点か らの防災に し、住民災 はの防禁 座やセミ	訓練を実施 した。もし くは、防災	その他	
り 岡 市				0				0			0	0			
兵 松 市 召 津 市	0			0				0			0	0			
熱海市				0	0			0						0	防災訓練の場などにて、女 が参画することについて訪
三島市				0				0					0	0	した。 自主防災組織リーダー研修 (避難所開設訓練) におし 組織からできる限りの女性 参加を募った。【女性参加 績 R4:237人参加(内5) 女性)】
富士宮市	0					0	自主防災組織へ女性役員の登 用を促す文書を送付		0	0					
ア 東 市	0			0				0						0	自主防災組織の役員に女性 登用するように呼びかけた
島田市	0			0				0						0	自主防組織に、周知啓発を
富士市	0			0				0				0			施。
8 田 市	0			0				0			0		0		
焼 津 市				0		0	自主防災会に対して、防災 リーダー育成講座を開催し、 大学教授による「女性の視点 を活かした自主防災会活動と 災害時対応」について講演を いただいた。	0				0			
掛 川 市				0	0			0			0	0	0	0	藤枝女性防災ネットワー 立ち上げ、女性の視点を1 入れた避難所運営リーフ トを作成し、周知活動を1 するほか、地域の防災役1 ともに避難所のレイアウ 検討。
卸殿場市						0	年度替わりの役員交代時期 に、男女共同参画の観点を踏 まえた避難所運営ができるよ うに組織の見直しや、役員の 選任時に男女共同参画の視点 を取り入れるよう促した。	0				0			
袋 井 市		0	0	0		0	・地域に対し、自主防災隊役 員への女性の登用を依頼(防 災委員について、委員の 52.7%が女性) ・防災隊長会議や防災講話に て「東京くらし防災」などの 管発冊子を配布し、女性視点 での防災に必要性を推進		0	0				0	・自主防災験役員への女 積極的な登用を図ること 訓練への女性参加を増や 女性目線での避難所運営 り方を推進
据 野 市 胡 西 市				0		0	女性防災講座を実施してい	0			0	0			
							3 .								
伊豆市 卸前崎市		0	0	0				0	0	0		0			
菊 川 市	0					0	地区の会議において、女性役 員の積極的な登用をお願いし た。	0				0			
尹豆の国市	0					0	自主防災組織から○名、県の 実施する「災害対応力を強化 する女性の視点」研修に参加 しました。		0	0					
枚 之 原 市				0					0	0					
東伊豆町可 津 町		0	0			0	県の実施する研修への参加		0	0					
朝伊豆町				0				0						0	県が主催する研修に職員: 加し、地域住民への働き: を行った。
松 崎 町		0	0	0					0	0					
函 南 町		0	0	0					0	0					
長 泉 町	0			0					0	0	_				
小 山 町吉 田 町				0				0	0	0	0	0			
日田町				0	0			0						0	自主防災組織の防災訓練 時に、男女の視点を取り た訓練事例等を紹介するが 啓発した。
森 町	0			0				0				0			

月31 部(: る災 酒	○31 和4年1月1日か 1日までの間に、 災害対策基本部に 置ぎれましたか はい	、災害対策本 法で定義され 限る。)が設	災害対策本部に Q31で「いい え」と回答	おいて、男女共同 災の大きの女 の女 の女 当が 実員 参 の女 当が ま り の 大 に 同 の 大 に の と 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	Q32 司参画の視点から 災害対策本部 や下部組対策 (避難所等) 、 事務局組織に	の取組を行いま	ましたか? (※) 取組をしていな い	選択した場合 には回答をお 願いします。 (※)			を行ってい	 に参画する女性戦 いますか?			Q35 Q34でその他を選択した場合には回答をお願いします。
月31(まる実施	1日までの間に、 災害対策基本部に 職置されましたか はい	、災害対策本 法で定義され 限る。)が設 ゝ? (※)	Q31で「いい	災害対策員参 有成員参 を もに 高 長 に 同 局 会 共 り 見 り 長 り 長 り 長 り 長 り 長 り 長 り 長 り 長 り 長	災害対策本部 や下部組織 (避難所対策 チーム等)、		取組をしていな	選択した場合 には回答をお 願いします。 (※)			を行ってい	いますか?			合には回答をお願いしま
静 岡 市 浜 沼 津 市 熱 海 市 三 島 市		いいえ		の構成員に男 女共同参画担 当部局の長、 又は男女共同 参画センター	や下部組織 (避難所対策 チーム等)、	その他		-	特にしていない	女性職員が宏					l
浜 松 市 市 沼 津 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市	0			た。	女性職員、男 女共同参画担 当部局、男女 共同参画セン ターの職員を 配置した。					直等を安全・ 安心に行える 環境の整備を	的にこどもを 預かるための 場所、人材を 確保している。	民間や守と配けている。	スケアを行っ ている。 (例:災害対 応に携わる職 員自身も被災	その他	
浜 松 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市				0	0					0			0		
沼津市市 市 高 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市	0			0	0		+		0	- U			0		
熟 海 市 三 島 市 伊 東 市		0	0		~		†		0						
富士宮市伊東市	0				0								0		
伊 東 市		0	0						0						災害対応業務により長時間 動務をした職員について、 健康管理のため、可能な限 り年次休暇等により休養を 取らせるよう、職場内での 配慮を各所属長へ依頼
島田市		0	0				+		0						
	0						0							0	災害対策本部運営マニュア ル内で今後具体的に検討し ていく。
富士市	0			0										0	災害時メンタルヘルス研修 を職員対象に実施
磐田市	0				0								0		
焼津市	0			0	0		_		0						<u> </u>
掛川市藤枝市	0			0	0		0		0	0					
御殿場市	0	0	0				+ -			- U	0				
袋 井 市	0			0			+		0		~				
下田市	0				0				0						
裾 野 市		0	0						0						<u> </u>
湖西市	_	0	0						0						
伊豆市御前崎市	0						0		0						
菊川市	0						0		0						
伊豆の国市		0	0						0						
牧之原市	0			0	0				0						
東伊豆町	0						0		0						
河 津 町 南伊豆町	0	0	0	0			+	 	0				0		
松崎町	0	Ü	0				0	+	0						
西伊豆町	~	0	0				<u> </u>		0						
函南町		0	Ö				†		0						
清水町		0	0						0						
長泉町		0	0							0					ļ
小山町		0	0						_			0	0		
古 田 町 川 根 本 町		0	0	0	0		+		0					0	宿直時や災害対応業務につ
森町	0		0				1	1	1	l	1	1	1		いて男女差に配慮した。

静 岡 県	※令和4年1月	月1日~12月31	の期間に発生	した災害、及	び過去の災害	に対しての災害	雪対策本部 (3	又は復興対策ス	本部) で同期間	引も活動を続け	ているものに	ついて回答し	たもの。							
市区町村	令和4年1月 年12月31日	36 1日から令和4 までの間に、 設されました						Q37 共同参画の視						Q38 Q37でその他を選択した場合 には回答をお願いします。 (※)			Q39 含む避難所以外 らの取組を行い			Q40 Q39でその他 を選択した場 合には回答を お願いしま す。(※)
	はい	いいえ	Q36で「い いえ」と回 答	「避難所 チェック シート」を 活用し、設 難所の設 置・運を 行った。	避難所の運 営にあたる 職員に「避 難所チェッ クシート」 の活用を 知した。	プライバ シーの確保 を行った。	要配慮者への配慮を行った。	女性の視点 を踏まえた トイレ・入 浴施設の設 置を行っ た。	る暴力の防 止・安全確	避難所の運 営体制に女 性が参画す るよう推進 した。	女性、男 性、育児・ 介護を等での多様なニーズ の把を 行った。	その他	取組をしていない		Q36で「い いえ」と回 答	女性、男性、育児・ 介護を行う 世帯等の多様なニーズ の把握を 行った。	女性用品、 乳幼児用品 等の物資や 食料の提供 を行った	その他	取組をしていない	
静 岡 市	ī	0	0												0					
浜 松 市		0	0												0					
沼津市												0		避難者数が少なく短時間で閉 鎖となったため、上記の取り 組みは実施していない。					0	
熱海市						0	0												0	
三島市富士宮市		0	0												0					
伊東市		0	Ü	0	0										0				0	
馬田市												0		避難情報を発令しての避難所 開設ではなく、地域の公会堂 等を自主避難所として提供し た地域がある。解説にあたっ ては、感染症対策を講じた避 期場所の提供を可能な限り 行っている。					0	
富士市	1	0	0											1) 5 0 0 0 0	0					
磐田市	ī	0	Ö												0					
焼 津 市	0			0	0		0			0									0	
掛川市		0	0												0					
藤 枝 市御殿場市		0	0			0									0				0	
级 井 市		0	0	0		0									0				0	
下田市										0									ő	
裾 野 市	ī	0	0												0					
湖西市		0	0												0					
伊豆市御前崎市				0		0													0	
菊川市	ī O											0		女性等を含め、配慮の必要な 人に対して取り組みを実施し てくれたと思われるが、こち らで事後の確認はしていな い。					0	
伊豆の国市		0	0												0					
牧之原市東伊豆目		1											0	1		1			0	
東 伊 豆 日		0	0			-				-			U		0	1			U	
南伊豆目					0										- V				0	
松崎日		İ				0													0	
西伊豆目													0						0	
函南印			_			0									_				0	
清 水 日長 泉 日		0	0	-		-	-			-			-		0	 			-	-
小 山 日		0	0	-		-	-	1	1	-			-	1	0	 			 	-
吉田田			-			0	0							1		 			0	
川根本目											0					0				
森田	0					0	0												0	

静 岡 県	※令和4年1月	1日~12月31の期	間に発生した	災害、及び過去	の災害に対しての	D災害対策本部	(又は復興対策	本部) で同期間	も活動を続けて	いるものについ	て回答したもの),				
市区町村	令和4年1月1	Q41 日から令和4年12	復興対策本部	において、男女	Q42 共同参画の視点	からの取組を行	fいましたか?	Q43 Q42でその他	その他、復	日・復興にあたり	Q リ、男女共同参i	44 画の視点からの!	収組を行いまし	たか? (※)	Q45 Q44でその他を選択した場合には	Q46 その他に男女共同参画の視点からの
	月31日までの 本部が設置:	間に、復興対策 されましたか? (※)	2000		(**)			を選択した場合には回答を お願いしま す。 (※)							回答をお願いします。(※)	防災に関して取り組んでいることが ありましたら配載をお願いします。 特にない場合には、「特になし」と 回答してください。
	はい	いいえ	Q41で「いい え」と回答	復興対策本部の構成員に女性を配置した。	復興事を推議しています。 変更事を性能しています。 変を対する。 変をがある。 変をがながながながながながながながながながながながながながながながながながながな	その他	取組をしていない		Q41で「いい え」と回答		復興計画委員 会の下部組織 (分科会)に 女性の参画を 促した。	として、女性 の視点からの	その他	取組をしていない		
静岡市				0	0									0		特になし
浜 松 市		0	0						0							特になし
沼津 市熱 海 市		0	0		0				0				0		復興計画検討委員会の委員選出に	特になし 特になし
Ecc. You 112															(3条項目 加収の5条項を受験を出 あたって、女性を含む構成となる よう配慮した。 委員は、各団体に適任者を推薦い ただく方法とし、行政主導で人選 を行うものではなかったが、団体 への依頼時に積極的に女性を推薦 いただくようお願いした。	
三島市	9	0	0						0							避難所運営組織の活動班に女性で構成される「女性班」を位置づけ、避難所運営において女性の視点を見逃さないための工夫をしている。
富士宮市	i	0	0						0							特になし
伊東市	i	0	0						0							特になし
島田市		0	0						0							特になし
富士市		0	0 0						0 0							特になし 地域が、性別にとらわれない多様な
																担点に立った「地域防災即線」を行 う支援を行った。訓練では、女性防 災リーダーが訓練の企画から携わる ととともに、女性防災リーダーと地 城のマッチングも行いました。多様 な視点から、災害時の「トイレ」、 「食事」をテーマにグループワーク を行いました。
焼 津 市		0 0	0						00							特になし
掛川市			·						,							男女共同参画推進委員が女性防災倉 庫を取材し、男女共同参画情報誌 「ゆめこらぼ」にて女性自主防災会 と女性防災倉庫について紹介してい ます。 特になし
藤 枝 市御殿場市		0	0						0							対になし 出前講座の中で、市民協働まちづく
袋 井 市			-	0										0		りとして「御殿場ママ活情報局」と 危機管理ほが連携して調底を実施し お母さん力の前災意識を向上させ た。また、障害者を持つ税御様の団 体等に調査を行いその中で障害者目 線の大田について話す機会と なった。 特になし
下田市据野市		0	0						0							特になし 特になし
湖西市		0	0	<u> </u>					0	<u> </u>						特になし
伊豆市	i	0	0						0							特になし
御前崎市 菊川市		0	0 0						0 0							特になし 特になし
※1 川 巾 伊豆の国市		0	0						0							特になし
牧之原市	i	0	0						0							特になし
東伊豆町		0	0						0							特になし
河 津 町南伊豆町		0	0 0						0 0							特になし 特になし
松崎町		0	0						0							特になし
西伊豆町	Г	0	0						0							特になし
函南町		0	0						0							特になし
清水町		0	0						0							特になし
長泉町小山町		0	0						0							特になし 特になし
市田 町		0	0						0							特になし 特になし
川根本町		0	0						0							特になし
森町		0	0	1					0					1		特になし